



# はなと通信

## たいぶさ 大房岬の近況報告



新年度が始まり、大房岬もすっかり春めいてきました。日差しも暖くなり、自然と心がうきうきしてしまいますね。そんなほかほか陽気に誘われてか、休日には多くの方が公園に訪れる姿が見られます。

大房岬の春の楽しみの一つが「花」です。4月初旬には花の代名詞でもある「桜」が運動園地を中心に咲き乱れており、散歩に来た方も思わず足を止めて見とれてしまいます。

大房岬の春は、桜以外にも様々な花々が咲き、園内に色を添えています。淡い朱色の「サザンカ」や、淡黄色の花が美しい「キブシ」などが咲いています。また、足元を見ると「タチツボスミレ」や「フキ」、「ジシバリ」、「ホトケノザ」などが、小さいながらもかわいらしい花々を咲かせています。そんな木々や野草の花に魅かれて、「ハナアブ」や「ミツバチ」など小さな虫や「メジロ」や「ヒヨドリ」などの野鳥が多く訪れます。人で賑わう春の大房岬ですが、生き物たちも賑やかに活動している様子が見られます。

春はまだまだ私たちを楽しませてくれます。大房岬に訪れる皆さんにもたくさんの素敵な「春」をご案内できたらと思います。皆さんも大房で季節の変化を楽しんでみてください。

## 所長の目線

南房総では、桜が満開を迎えています。

この時期は、二十四節気という「清明」の頃です。この頃になると、清々（すがすが）しい南東の風が吹くから、など物事の清々しい様子を指す意味がある様です。確かにこの時期は、新天地の桜の下で新たな生活の節目を迎える時期でもありますね。

さて、近頃は、子どもから大人まで、さらには外国の方々にも日本の田舎に来てもらい、その地域ならではの経験をしていただくという観光の取り組みや機運の高まりは皆さんも少なからず感じておられると思います。国の施策もあり、各省庁が連携する様々な取り組みも目白押しです。そして私たちのような青少年教育施設や、そこに働くスタッフも子どもの教育活動のみならず、様々な場面でお手伝いできることがあるでしょう。過疎高齢化に直面する地域の課題を見据えて「今できること」と「すべきこと」を考えつつ新たな節目を迎えたいと思います。



●休所日情報● 4月～6月の休所日は次の通りです。

4月1日(水)、10日(金)、13日(月)、5月6日(水)、18日(月)、6月7日(日)



## 年齢別ステップアップ☆プログラムのご案内

年齢に応じて様々な体験を行うプログラムです。

### 豆っこひろば(乳幼児とその保護者)

乳幼児とその保護者を対象に、親子で自然体験を楽しむとともに子育ての悩みを相談し合える場と仲間作りを目的としたプログラムです。

- ★4/24 春の森 おもいきり外あそび
- ★6/5 不思議を発見！本気の磯あそび
- ★10/9 秋の森で挑戦 ビッグなシャボン玉
- ★11/13 あったか焚き火でピー玉クラフト
- ★2/6 そら豆っこ☆青空カフェへようこそ
- ★3/4 ナンとカレーで森のランチタイム♪



### そら豆ひろば (4～6歳)

子ども達が持つ「自由な発想力」や「豊かな感性」を活かし、様々な事に挑戦をします。野外活動や自然体験を通して子ども達の好奇心や探究心を育み、また、遊びを通して、自主性や人との関わり方を養うプログラムとなります。

- 10/17(土) 集まれ！「野遊びキッズ」
- 11/28(土) カを合わせて「岬の大冒険」
- 1/16(土) 五感を使って「自然発見ゲーム」
- 2/6(土) そら豆っこ☆「青空カフェへようこそ」
- 3/5(土) みんなの「秘密基地作り！」



### 岬の楽校(小学生)

自然の中で思いっきり遊ぶ自然体験活動です。初めてのことに挑戦したり、新しい友達を作ったり、「あそび」の中で育まれる「人と自然」、「人と人」の関係を大切に活動しています。「自然の中で遊ぶことの楽しさ」と「仲間と協力することの大切さ」を感じながら、成長していくことを目標としています。

- ◆4/19 友だち何人できるかな？岬の森プレイパーク
- ◆5/17 不思議がいっぱい☆目指せ海の生き物博士
- ◆10/25 魚と真剣勝負！目指せ釣りの達人
- ◆11/15 見つけよう！遊ぼう！秋の岬調査隊
- ◆12/20 サンタを探せ！岬のクリスマスパーティー
- ◆2/14 我ら炎の料理人！アウトドアクッキング
- ◆3/12～13 目指せ大房マスター☆チャレンジキャンプ



※各イベントの詳細はホームページをご覧ください。

### ★ボランティアスタッフ募集★

※日程、内容等、詳しい内容は下記連絡先までお問い合わせください。

【発行元】南房総市大房岬少年自然の家（所長 神保 清司）

（指定管理者）NPO 法人千葉自然学校

〒299-2404 南房総市富浦町多田良 1212-23

メール: taibusamisaki@chiba-ns.net

電話: 0470-33-4561 FAX: 0470-33-4564

ホームページ: <http://taibusa.jp/>



# プログラム紹介 ★イニシアティブゲーム★

新学期が始まった直後に、特におススメなのが「イニシアティブゲーム」！仲間と一緒にいろいろな課題（ゲーム）に挑戦しながら、お互いの絆を深めていくことがねらいです。クラス替えをしたばかりでちょっと緊張している子どもたちの心をほぐし、わいわい楽しみながら仲間と協力することで一体感が生まれます。ぜひクラスづくりの一つとして、ご検討ください。

※このプログラムは自然の家スタッフが担当いたします。花嶋（ぼによ）

だんだんステップアップしていきます！



まずは心と体の準備体操。簡単なゲームで緊張をほぐして、雰囲気づくりから始めます。



身体を動かすことで、一気に距離が縮まります。グループごとに課題解決のゲームにも挑戦します。



終盤はクラスやグループ全体でのゲームで楽しみましょう！みんなで協力しあい、ゲームにチャレンジすることで仲が深まります！



## ごはんのはなし



●○○ たいぶさごはん ●○○

食堂が直営になってから5年、毎年メニューを少しずつ変えて、利用者の方々に満足していただけるような食事提供を心掛けてきました。直営になったからこそ、私たちが利用していただく団体に合わせたメニューを作ることができ、「美味しいごはんをいっぱい食べて、元気に活動してもらいたい」という想いで、食事を作っています。メニューを作る際は、「色合い」「栄養バランス」に気を付けて、冷凍のものではなく「手作り」を心掛け、できるだけ地域ものを使う「地産地消」という4つを大切にしています。

また、食事を提供する前には自然の家スタッフが料理の味や量などについて確認して、より美味しく安心してごはんを食べていただけるように、自然の家スタッフと厨房スタッフが一丸となって取り組んでいます。これからも真心のこもった料理で、皆様の活動を支えていきたいと思ひます。臼井（あつし）

# 野遊び日和 春の大潮



春に磯遊び？って、思うかもしれませんが、春は磯遊びをするのにいい季節で、春の大潮は一年の中で日中に最も潮がひく時期です。潮がひけばひくほど潮だまりがたくさん出来て、観察場所が広がります。また、潮がひかないと行けないところに行けたりもするスペシャルな時期です。海岸線を攻めたりなんてことも。個人的に最近、海岸線を攻めることにはまっています。

そして、春は海藻が生茂り、生き物たちが産卵し、生命の躍動が色濃い時期です。個人的に春になかなか磯へ行くことは難しいかなって方に朗報です!! 春の潮の良い時期に磯遊びのイベントを実施します。まずはスタッフと共に春の磯を楽しんでみてはいかがでしょうか？ 香山（かやまん）



# みなみぼうそう たくみ 南房総の匠に聴く

vol. ⑫ ELFIN体験共育くらぶ



北澤伸之さん

Q:「自然体験」に関わり始めたのはいつからですか？

東京生まれの東京育ちです。原体験は父の実家があった山梨と、自宅の近くにあった多摩川で過ごしたこと。大学卒業後はおもちゃ業界に身をおいたのですが、外が良い天気なのに室内でおもちゃを目的に集まる子どもたちをみて、「これでいいのか？」と疑問を感じ、退職した後にアウトドア専門学校に入学しました。

Q: 独立して千葉に拠点をもちた理由は何ですか？

専門学校卒業後、ボランティアをしていた自然学校の実習生を経て、職員になりました。会社員時代に「いつか自分でお店を」という思いがあったので、この世界に入ったときも同様でした。10年間で本当に色々なことを経験して独立しました。当初は生まれ育った東京で都市型自然学校をイメージして活動していたのですが、海と山が近いフィールドに魅力を感じ、独立して9年目の2010年に鋸南町へ移住しました。

Q: 大切にしていることは何ですか？

「自分自身が地に足をつけて暮らすこと」を大事にしたいので、移住してすぐに組つきあいをはじめました。のんびり畑をやって暮らしながら、講師の仕事等は東京へ行く生活のためバランスが大事だなと思っています。また、体験の内容も自然体験ありきではなく、人が楽しんでいる様子や笑顔が見られて、そこに自分が関わっているということに喜びを感じます。

Q: これからの夢を教えてください。

大好きな釣りや畑をやりながら時々仕事をして、長くここで暮らしたいです。そして鋸南町にもっとたくさんの人が足を運んでくれるようなアプローチをしていきたいです。いくつになっても探究心と若々しい感性を持ち、子どもや若い人々を上手く支援できる人でありたいと思っています。

※体験について、詳細は直接お問合せください！

ELFIN 体験共育くらぶ 0470-55-8322

# たいぶさ樹木ずかん

ソメイヨシノ（バラ科サクラ属）



春に大房岬を彩る桜の花ですが、実は「サクラ」という種類の植物は無く、種類ごとに名前（種名、品種名）がついています。

この「ソメイヨシノ」は「エドヒガン」と「オオシマザクラ」を掛け合わせた品種で、九州から北海道南部まで全国で見られます。実は「桜の開花予想」に使われているのがこの種です。

他にも大房岬にはヤマザクラ、オオシマザクラ、ヤエザクラの桜の木があります。ぜひ色々な桜の花を楽しんでください。山崎（だいすけ）  
場所：運動園地、西芝生園地など

# スタッフのつぶやき

テーマ「私の趣味は○○です」  
スタッフの意外な一面(?)を紹介します。

趣味？は4月に子どもが生まれる予定なので子育て勉強です。 臼井（あつし）

野に行き、放たれ、まみれる。特に海、川、沢。水に入れる暑い時期が恋しい。香山（かやまん）

音楽を聴く、歌う、そしてお散歩が好きです。またいつか楽器の練習したいな。 齋藤（みら）

里山歩きに海歩き、未開の地探検ごっこ。地図を眺める。家族のための手料理。 神保（ジン）

読書！はまってしまおうと一気に読んでしまします。 花嶋（ぼによ）

漫画を読むこと。最近ハマった漫画は「4月は君の嘘」。おすすめ。 松田（料理長）

最近の趣味は料理。食べたいものを食べたいだけ作る！幸せなひとときです。山崎（だいすけ）